

平成 27 年度食品安全委員会が自ら行う
食品健康影響評価の案件候補について（案）

I 案件候補の整理

平成 27 年度における「自ら評価」について、食品安全モニター、委員・専門委員、外部募集等を通じて寄せられた案件は 18 件であり、事務局で以下の指標に基づき、案件候補としての是非について御議論いただきたい案件候補か否かを整理した。

その結果、特に御議論いただきたいものは 7 件であった。

（指標）

- A 現在評価中又は評価済みのもの
- B 食品の問題ではないもの（環境汚染物質等）
- C リスク評価の問題ではないもの（表示、監視・指導等の制度や、摂取態様・使用方法に関するもの）

（内訳）

- ① 食の安全ダイヤル、食品安全モニター報告等：13 件
- ② 外部募集：2 件
- ③ 委員、専門委員、専門参考人、委員会事務局等による独自の提案：3 件

Ⅱ 案件候補（案）の概要

1. 特に御議論いただきたいもの

- 1 アレルギー物質を含む食品
- 2 アニサキスのアレルゲン
- 3 米のアレルギー
- 4 人工甘味料
- 5 人工甘味料
- 6 ジャーサラダ
- 7 クルクミン

2. 今回の自ら評価の対象ではないと考えられるもの

- 8 フッ素樹脂化合物（B）
- 9 PCB（B）
- 10 トランス脂肪酸についての健康影響評価（A）
- 11 熟成肉（C）
- 12 ノロウイルス代用検査（C）
- 13 鶏肉の生食（A）
- 14 *Clostridium bifermentans*（クロストリジウム・バイファーメンタス）、
C. sordelli（クロストリジウム・ソルデリ）（B）
- 15 カナダ産牛のBSEに関する安全性評価（A）
- 16 機能性表示食品制度（C）
- 17 機能性表示食品制度（C）
- 18 異物の大きさ（C）

※必要に応じ、項目名は略称を用いている。